

2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(法学研究科)

(科目名:税法)

2023 年 9 月 9 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の問題 1・問題 2 とも解答せよ。

【問題 1】

租税法における信義則の適用について、関連する判例に言及のうえ、検討しなさい。

【問題 2】

被相続人：X。

X の相続人：長男 A，次男 B。

X の相続財産：時価 5000 万円の土地（20 年前に取得、取得価額は 1000 万円）

他に預貯金等が相続税の基礎控除額以上ある。

X は上記土地を、甲法人（長男 A が代表取締役で株主割合も A が 100% 所有。）

に遺贈する旨のみの遺言書を残して死亡した。

遺留分の減殺請求はないものとする。

X・甲法人・A・B 各々の課税関係はどのようになるか、理由を付して述べなさい。

得点